

平成26年度公共下水道事業特別会計当初予算額

(単位:千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
1 分担金及び負担金	3,652	1 公共下水道事業費	104,033
2 使用料及び手数料	86,270	2 公 債 費	89,124
3 国庫補助金	15,350	3 積 立 金	98
4 県 支 出 金	81	4 繰 出 金	356
5 財 産 収 入	98	5 予 備 費	389
6 繰 入 金	59,628		
7 繰 越 金	356		
8 諸 収 入	165		
9 町 債	28,400		
歳 入 合 計	194,000	歳 出 合 計	194,000

平成26年度坂祝町公共下水道事業特別会計 予算の概要

平成26年度坂祝町公共下水道事業特別会計における総額は、歳入歳出それぞれ194,000千円（前年比5.7% 10,500千円増）となります。

特に、工事費において国庫補助事業の増額、木曽川右岸流域下水道建設負担金の増額、汚水量増量による木曽川右岸流域下水道維持管理負担金の増額等が影響しています。

予算執行の財源としての歳入の主なものは、一般財源である【分担金及び負担金】3,652千円（受益者負担金）、【使用料及び手数料】86,270千円（使用料・滞納繰越等・督促手数料）、【繰越金】356千円（前年度の繰越金）、【諸収入】165千円（延滞金、預金利子、雑入（排水設備工事指定店手数料、木曽川右岸流域下水道維持管理負担金剰余金））と、特定財源として【国庫・県支出金】15,431千円（社会資本整備総合交付金・特定基盤整備推進交付金）、【財産収入】98千円（基金利子）、【繰入金】59,628千円（一般会計繰入金）、【町債】28,400千円（建設負担金分・一般分）を見込みました。

これらを財源とする歳出予算として、**施設費**で【人件費】8,647千円（給料・職員手当・共済費）、【工事請負費】35,200千円（工事費：継続事業として社会資本整備総合計画に基づく面整備による、大針地内の管渠開削工事L=314m・VUφ150mm、マンホールポンプ設置工事をします。）、【負担金補助及び交付金】10,679千円（各団体負担金・木曽川右岸流域下水道事業建設負担金）など54,573千円（前年比18.0% 8,339千円増）を計上しました。

維持管理費では、【需用費】1,300千円（消耗品・水熱光費・修繕費）、【役務費】792千円（郵便料・電話料・保険料）、【委託料】1,912千円（保守点検・水質検査・マンホールポンプ清掃・上水道各種委託料）、【工事請負費】1,210千円（公共枮新設取出工事・公共枮取付工事）、【負担金補助及び交付金】42,431千円（木曽川右岸流域下水道事業維持管理負担金）、【公課費】1,805千円（消費税）として49,460千円（前年比3.5% 1,656千円増）を計上し、その他、**公債費**として【元金】60,479千円（償還元金）、【利子】28,645円（償還金利子）を併せ89,124千円（前年比0.4% 316千円増）、**積立金**98千円、**繰出金**356千円（一般会計繰出金）、**予備費**389千円を見込みました。

以上が、平成26年度坂祝町公共下水道事業特別会計の概要です。